

2022年5月27日

解剖学第一講座教授選考方針

解剖学第一講座教授選考方針検討委員会

委員長 嶋 緑倫

委員 吉川 公彦

堀江 恭二

田中 康仁

本学解剖学第一講座の西真弓教授が2023年3月末日をもって定年退職の予定であることから同講座の教授選考を開始します。

本選考では、解剖学を専門とし、品格と見識に優れ、社会規範を遵守し、奈良県立医科大学を愛し、本学が発展するために貢献できる人物を求めます。

特に下記の項目について考慮しながら選考します。

- 1 系統解剖学ならびに臨床解剖学に造詣が深く、豊富な教育経験及び解剖学に関する顕著な研究実績を有し、優れた指導力を発揮して学会においても存在感のある講座として発展させられること
- 2 解剖学第二講座（和中明生教授）と緊密に連携・協力しながら解剖学を通して学識のみならず人間の尊厳に対する深い理解、医学・医療に携わる者としての高い倫理観及び適切な態度について教育し体得させられること
- 3 献体されたご遺体の適切な管理ができ、篤志献体団体（白菊会）への積極的な協力ができること